



まつかぜ

松之木小だより

児童数：371名

令和7年度

1月号

八潮市緑町三丁目9番地1

996-1377



今の自分のちょっと上を目指して

校長 須賀 裕之

2026年、新しい年を迎えることができました。旧年中は、本校教育活動に対するご理解、ご協力に感謝申し上げます。今年一年が皆様にとって、よき年となりますようお祈り申し上げます。

本年も「かしこく なかよく たくましく」の学校教育目標のもと「みんなの希望のためにある学校」を目指し、教職員がひとつになって教育活動を推進してまいります。

引き続きのご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、3学期の始業式で次のような話をしました。一部を紹介いたします。

さて、みなさんは、テストが返されたとき、教室で次のような会話をしたことはありませんか。誰かが「国語のテスト、100点だった。やったあ。」というと、「私は、80点だった・・・。」「ぼくは、70点だったよ・・・。」というように、友達同士で何点だったか、テストの点数を比べることありませんか。

また、体育では、「〇〇さんは、二重跳びが上手なのに、僕はうまくとべないな。」と、自分と友達を比べてしまうことはありませんか。

このように、色々なことを友達と比べているうちに、「自分はどうしてできないのかなあ。」と思ってしまうかもしれません。

でも、それはちがいます。みなさんは、毎日少しづつ成長しています。みんなの身長が毎日少しづつ伸びているように、勉強も運動も少しづつ伸びています。そして心も少しづつ成長しています。

ただ、身長が小学校の時にぐんと伸びる人と、中学校や高校へ行ってから伸びる人がいるのと同じで、勉強も運動も、そして心も、人それぞれのスピードで伸びていくのです。だから、友達と比べるのではなく、少し前の自分と比べることが大切です。少し前の自分と比べると、色々なことができるようになっていることが、改めてわかります。たとえば、・・・

「漢字がたくさん書けるようになった。」「逆上がりができるようになった。」

「困っている人に声をかけられるようになった。」

「苦手なことにも、がんばることができるようになった。」

みなさんも、色々なことができるようになった2学期でした。

3学期も少し前の自分と比べて目標やめあてを立ててみてください。

あせらず、でもあきらめずに、今の自分のちょっと上を目指して、努力を続けてください。